

暮らしと設備の総合情報サイト“WIN²K”

渡邊和歌子*
飯田俊之*

Living and Facilities Total Information Site "WIN²K"

Wakako Watanabe, Toshiyuki Iida

要 旨

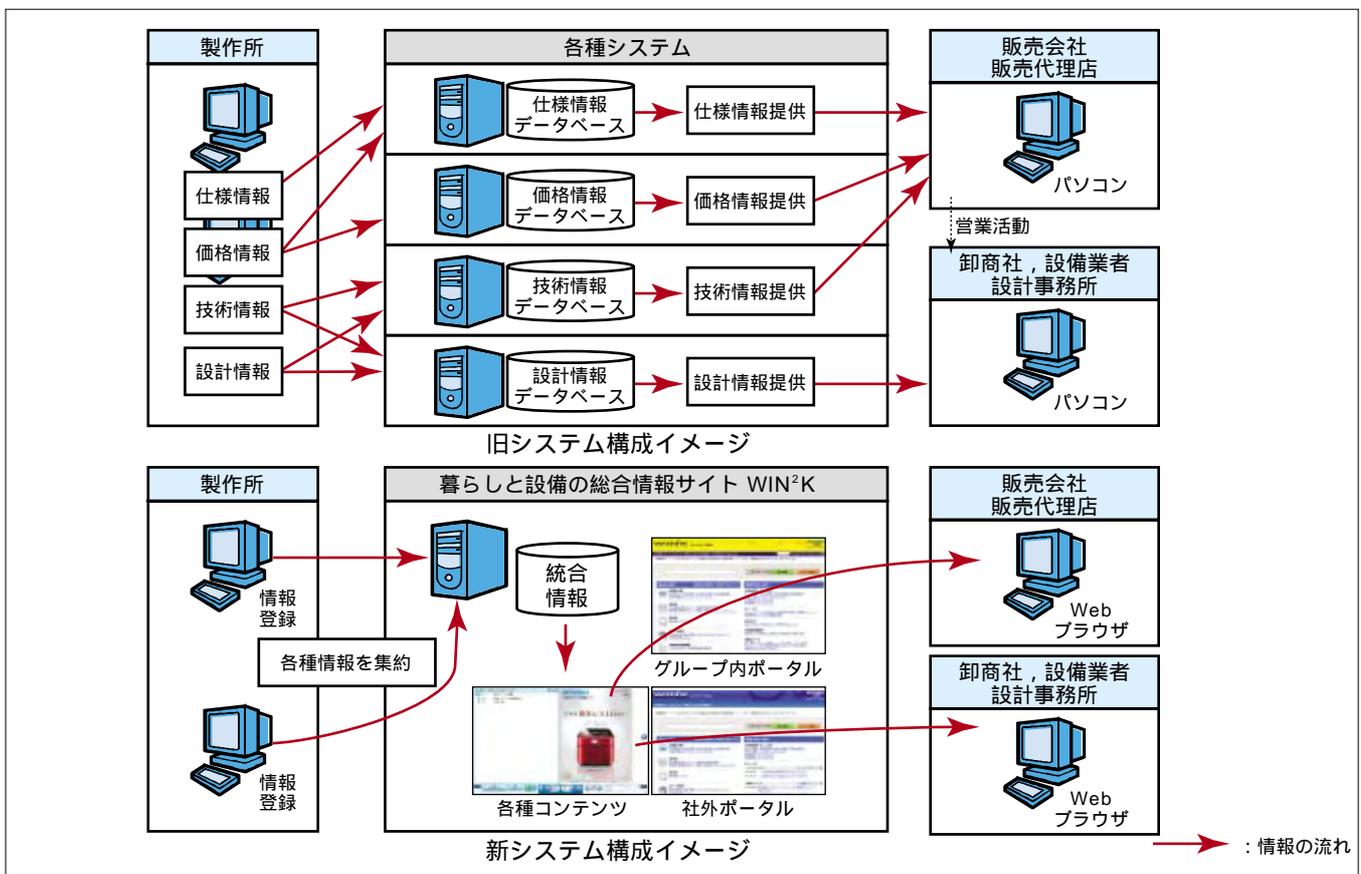
空調冷熱・住宅設備機器や生活家電を扱う業界でも、近年のITインフラ環境の整備に伴い、“製品関連情報を電子データで迅速に提供してほしい”という顧客ニーズが高まっている。

これまで三菱電機では、製品関連情報が散在しており、顧客が必要な情報をタイムリーに取り出せない、また販売ルートが複雑なため、情報が最終顧客まで行き届かないという問題があった。これらを解決するため、散在していた情報を一本化し、利用者の利便性と情報提供側の効率化を考慮した統合ポータルサイト“暮らしと設備の総合情報サイト～WIN²K”を2006年5月に立ち上げた。その後も対象機種種の拡大、コンテンツの充実化、利便性の向上施策を実施し、現在は、空調・冷熱・換気・照明・オール電化・

環境・衛生・生活家電・映像情報機器等を対象製品とし、これらの製品に対する技術情報・設計情報・製品仕様・価格情報に加え、2007年6月からはBtoC(Business to Consumer)も意識したWebカタログの公開など、幅広いコンテンツを提供しており、アクセス数は2008年12月現在で稼働当初の約4倍に達している。

本稿ではWIN²Kの構築・改良に当たった課題と、解決への具体的な取り組みについて述べる。

今後は、コンテンツの更なる拡充と安定的な提供を行う体制の維持、及び積極的なプロモーション活動の実施によって、更なる顧客満足度の向上と営業力の強化を図っていく。



暮らしと設備の総合情報サイト“WIN²K”のシステム構成

従来は製品関連情報が散在していたため、顧客が必要な情報をタイムリーに取り出せなかった。また、販売ルートが複雑なため、最終顧客まで情報が行き届かなかった。これを解決するため、散在していた情報を一本化しWebで公開することによって、確実かつ迅速な情報提供が可能となった。